

貴女の心配ごとは 何ですか？

～持ち物チェックを通して～

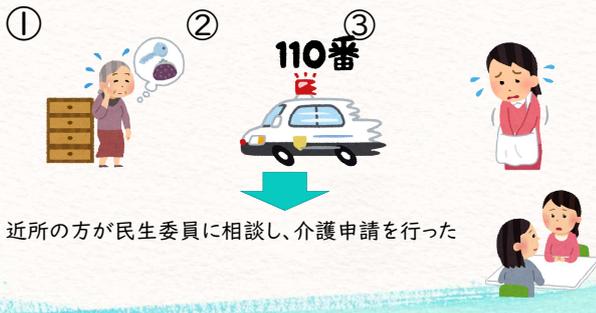
社会福祉法人 三幸会
やまぎきデイサービスセンター
伊藤恵子・田之上和聡

《A様の紹介》

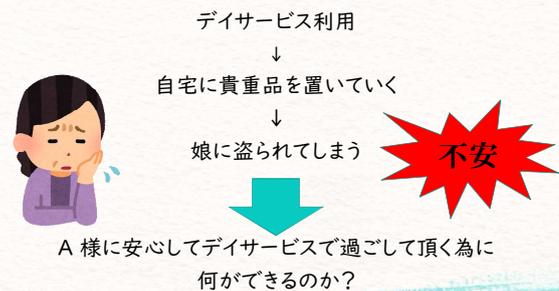
- ・平成29年5月19日～平成29年12月25日の約7ヶ月間、当デイサービスセンターをご利用
- ・性別 女性
- ・年齢 81歳
- ・要介護度 要介護1
- ・ADL 自立
- ・IADL 一部介助(金銭管理・通院)、簡単な調理は可能だが火の管理は不可
- ・既往歴 胆石、腰狭窄症、頸椎手術



《デイサービスを利用することになった経緯》



《取り組んだ課題》



《A様 初回利用の様子》

- A様より朝、「迎えはまだ？」と電話がある
- 自宅に到着すると家の外で待っていた
- 通帳と財布を持参する→事務所の金庫に預ける
- 入浴は少々拒否あるも、入られた
- 昼食も全量摂取
- 帰りまで特にお変わりなく体操、レクリエーション等楽しまれた
- 帰りに通帳と財布をお返りする



《A様 初回利用の様子》

- しかし、送迎後A様より電話が・・・
A様: **通帳と財布がない**の、そちらにないかしら？
デイ: 探してみましたがデイにはありませんでした。
もう一度ご自宅を探してみてください。
数分後・・・再びA様より電話が・・・
A様: やっぱり**通帳と財布がない**のよ・・・



➡ 合計4回、A様から同様の電話があった

《今後の対応》

- ①貴重品（通帳、財布等）は、毎回A様同席のもと、事務所の金庫に預け、帰りに再びA様同席のもと返却する
- ②帰り、A様自宅玄関にて、かばんの中にしっかり貴重品があることを確認し伝える



《その後のA様の様子》

- 朝、休みたいとたびたび電話がある
- 同席のご利用者様にも物盗られ話をする
- 帰りの送迎車の中で、「通帳がない!」とかばんの中身を全て出し、探す

↓
落ち着かない様子のA様・・・



《具体的な取り組み》

- ①貴重品等を自宅に置いておくことに対し不安があるA様



朝の送迎時、何を持って行きたいのかA様に伺い、ご持参して頂く
そしてA様に見て頂きながら、事務所の金庫へ預ける



《具体的な取り組み》

- ②荷物チェック表の作成



《具体的な取り組み》

- ③送迎は余裕を持ち個別で行く



- 朝、休みたいとたびたび電話がある
- 内服薬と認知症のパッチを訪問看護と連携してデイで管理している為、**お迎えに行くことが原則**

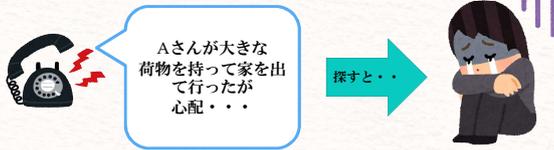
- 迎え時、支度が出来ていなかったり捜し物をしていたりし、時間がかかることもあった

《活動の成果と評価》

- ①貴重品を事務所の金庫へ預けることにより、デイにいる間安心して過ごして頂けた



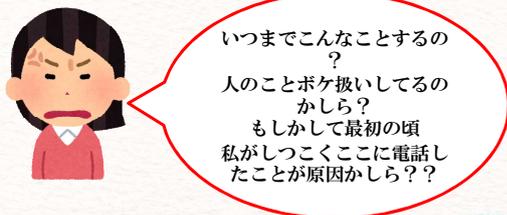
～利用から3ヶ月たったある日～



《活動の成果と評価》

- ②荷物チェック表を活用し、朝と帰り同工程を行うことにより「物が見つからない」の電話は3ヶ月後よりすっかりなくなり、通帳と印鑑の持ち込みも終了した

～利用から半年経ったある日～



《活動の成果と評価》

- ③送迎を個別で行くことで、ゆとりを持って朝の支度をして頂けた
- ➡持参する物品の選別ができ、職員への劳いの言葉を頂くまでになった



～デイでのA様の様子～

見本を見ながら丁寧に書いています



色のバランスが素敵です



～デイでのA様の様子～

扇子を持ち笑顔で手を動かすA様



お正月飾りを器用に製作中



《今後の課題》

- ◆A様は昨年末、同施設のグループホームに入所され、今は落ち着いて生活されている
- ◆今後、物盗られ妄想のあるご利用者様が利用される際は、今回の対応の仕方を踏まえ、安心してデイサービスを利用して頂けるようその方に適した方法を皆で考えていきたい



ご静聴ありがとうございました。